

令和7年度 次世代創出PBL推進事業  
**実施報告書【学校課題実践校用】**

学校番号	43
学校名	富山県立にいかわ総合支援学校

学校の現状と課題	本校では、授業場面での教材提示や児童生徒とのコミュニケーションツール、学習教材、校内リモートなどでタブレット端末を使用しているが、学部や教員によって活用度・習熟度共に様々である実態がある。しかしながら、苦手意識のある教員もマニュアルを参照したり、周囲で機器の活用について教え合ったり等の前向きな姿がみられる。今後さらに障害のある児童生徒が主体的に考えて活動したり、生活場面で活用したりするためには、教員がタブレット端末だけでなく、様々なICT機器に関する情報の収集と理解、活用するための指導力を高める必要がある。	
テーマ(特色)	児童生徒の活動への主体的な参加や「考える」につながるICT機器の活用	
設定した「テーマ」の達成状況	今年度、新たな研究主題「児童生徒が主体的に参加し、考え、学ぶことができる授業づくり」を設定し、これまで培ってきた児童生徒の主体的な授業参加を高める支援環境の工夫等の研究成果を土台に、児童生徒が主体的に「考え、学んでいける」授業づくりを進めることで、不確実性が高まる社会においても児童生徒の自立と社会参加を実現することを目指した。 目的達成のために、ICT機器の活用が有効な手段の一つであると考え、全体研修会や学習会、講演会等において、様々なICT機器やアプリ等の紹介や活用事例の共有等を行った。また、学部研修会や意見交換会において、ICT機器の活用等に関わる悩みや困難さを共有したり、情報交換をしたりした。 今年度は、目指すゴールについて全校で共有したり、情報の収集や理解を進めたりすることができた。来年度は、今年度の実践を踏まえて、児童が主体的に取り組み、考えることができる授業づくり・授業改善を進めたり、教員のICT機器に関する指導力を高める取り組みをさらに進めたりしたい。	
実施内容 (具体的に記入する)	①全体研修会:研究主題やICT機器の活用などについて、目的や方法等を説明し、目的等の共通理解やテーマに関わる問題提起などを行った。年度末には取組や成果の報告を行った。 ②学習会:情報図書部員や普段からICT機器等を活用している教員が講師となり、授業準備における生成AIの活用や「Droptap」「Goodnotes」などのアプリの紹介、授業での活用事例の紹介等を行った。 ③講演会:外部講師を招へいし、知的障害のある児童生徒の主体的な授業参加や「考える」につながるICT機器の活用について聴講した。 ④授業研究会:小学部3年算数「いろいろな色や形で遊ぼう」の授業において、ICT機器を活用した授業づくりを行った。授業を参観した後は事後研で意見交換を行ったり、外部講師から助言をもらったりした。事後研にはCanvaを用い、事前に意見等を集約してから検討会を行うことで、より短時間で効率的に議論を深められるようにした。 ⑤意見交換会:普段の授業実践における困りごとや他の教員に聞いてみたいこと、授業におけるICT機器の活用についての思いや悩み等について、座談会形式で意見交換や情報交換等を行った。座談会の前には、Canvaのシートに各自の意見等を入れておいてもらうことで、意見交換がより促進されるようにした。	
取組による成果 (プロジェクト学習推進の観点から)	年度当初に全体研修会を複数回実施したことで、新しい研究主題の目的や意義を共通理解し、進む方向のベクトルをそろえてから今年度の研修を進めていくことができた。 小学部ではまず、目指す「児童が主体的に取り組む姿」について共通理解をし、その実現に向けたICT機器等の活用についての学習会を重ねることで、ICT機器の機能やアプリ等について理解を深めたり、普段からICT機器等を活用している教員の実践事例を他の教員にも広げたりすることができた。学習会等を踏まえて、11月には授業研究会を行い、算数科の授業にけるねらいや学習内容の絞り方、ねらいの実現のために活用できそうなiPadの機能やアプリ、デジタルとアナログの使い分けなどについて学ぶことができた。 また、ICT機器の活用に関する講演会や意見交換会によって、ICT機器の活用に関わる最新の知見を得たり、授業におけるICT機器の活用について考える機会を設けたりすることができた。 今年度学んだ視点を生かして、来年度は児童が主体的に活動に取り組み、考え、学んでいけるような授業づくり・授業改善を進められるとよい。	
対象者(学年・人数など)	小学部教員44名、情報図書部7名、他中学部・高等部の希望する教員、主に小学部児童70名	
実施実績	4月	0418全体研修会「児童生徒が主体的に参加し、考え、学ぶことができる授業づくりについて」
	5月	0515全体研修会「主体的・考える」につながるICT機器の活用について」
	6月	
	7月	0729実技研修会「生成AIの活用について」 0731実技研修会「共同編集ソフト・ARアプリの活用について」
	8月	0828小学部学部研修「授業で活用できるICT」
	9月	
	10月	
	11月	1118授業研究会 小学部3年算数科「いろいろな色や形で遊ぼう」 1118講演会「主体的な参加や「考える」につながるICT機器の活用」(高松崇先生(NPO法人支援機器普及促進協会))
	12月	1209全校縦割り座談会「国語や算数数学の授業の実際について」
	1月	
	2月	0206意見交換会「授業においてICT機器等を活用しようとする際に考えていること、悩んでいること」 0226全体研修会「今年度の取組報告」
	3月	